

事例番号:360070

原因分析報告書要約版

産科医療補償制度
原因分析委員会第二部会

1. 事例の概要

1) 妊産婦等に関する情報

経産婦

2) 今回の妊娠経過

特記事項なし

3) 分娩のための入院時の状況

妊娠 28 週 6 日

22:00 破水感あり搬送元分娩機関受診

23:13- 胎児心拍数陣痛図で変動一過性徐脈を認める

23:26 前期破水、骨盤位のため当該分娩機関へ母体搬送され入院、超音波断層法で臍帯下垂を認める

4) 分娩経過

妊娠 29 週 0 日

9:00 頃 陣痛発来

9:51 軽度変動一過性徐脈頻発、児の足が膣内に脱出したため緊急帝王切開により児娩出、足位

胎児付属物所見 臍帯卵膜付着

5) 新生児期の経過

(1) 在胎週数:29 週 0 日

(2) 出生時体重:1200g 台

(3) 臍帯動脈血ガス分析:pH 7.31、BE -2.6mmol/L

(4) Apgar スコア:生後 1 分 2 点、生後 5 分 6 点

(5) 新生児蘇生:人工呼吸(バック・マスク)、気管挿管

(6) 診断等:

生後 1 日 新生児遷延性肺高血圧症、気胸

(7) 頭部画像所見:

生後 86 日 頭部 MRI で脳室周囲白質軟化症の所見

6) 診療体制等に関する情報

〈搬送元分娩機関〉

(1) 施設区分:診療所

(2) 関わった医療スタッフの数

医師:産科医 1 名

看護スタッフ:助産師 1 名、看護師 1 名

〈当該分娩機関〉

(1) 施設区分:病院

(2) 関わった医療スタッフの数

医師:産科医 3 名、新生児科医 3 名、麻酔科医 1 名

看護スタッフ:助産師 3 名

2. 脳性麻痺発症の原因

(1) 脳性麻痺発症の原因は、児の脳の虚血(血流量の減少)が生じたことにより脳室周囲白質軟化症(PVL)を発症したことである。

(2) 児の脳の虚血(血流量の減少)の原因を解明することは困難であるが、臍帯圧迫による臍帯血流障害と出生後の呼吸循環障害のいずれか、あるいは両方である可能性を否定できない。

(3) 早産期の児の脳血管の特徴および大脳白質の脆弱性がPVL発症の背景因子であると考えられる。

3. 臨床経過に関する医学的評価(2020年4月改定の表現を使用)

1) 妊娠経過

妊娠中の管理は一般的である。

2) 分娩経過

(1) 搬送元分娩機関において、妊娠 28 週 6 日に前期破水、骨盤位と診断し、当該

分娩機関へ母体搬送としたことは一般的である。

- (2) 当該分娩機関における入院後の対応(超音波断層法、前期破水・骨盤位・臍帯下垂のため翌朝に妊娠終了の方針とし手術準備を行ったこと、分娩監視装置装着等)は一般的である。
- (3) 妊娠 29 週 0 日に軽度変動一過性徐脈が頻発し、腔鏡診で児の足が腔内に脱出していたことから臍帯脱出の危険性があるため緊急帝王切開としたことは一般的である。
- (4) 「原因分析に係る質問事項および回答書」によると、帝王切開決定から 31 分から 51 分後に児を娩出したことは一般的である。
- (5) 臍帯動脈血ガス分析を実施したことは一般的である。

3) 新生児経過

新生児蘇生(バッグ・マスクによる人工呼吸、気管挿管)は一般的である。

4. 今後の産科医療の質の向上のために検討すべき事項

1) 搬送元分娩機関および当該分娩機関における診療行為について検討すべき事項

(1) 搬送元分娩機関

観察した事項および実施した処置等に関しては、診療録に正確に記載することが望まれる。

【解説】本事例は、胎児心拍数陣痛図の判読所見の記載がなかった。妊産婦に関する観察事項や処置等については、詳細を記載することが重要である。

(2) 当該分娩機関

ア. 観察した事項および実施した処置等に関しては、診療録に正確に記載することが望まれる。

【解説】本事例は、陣痛開始時刻、緊急帝王切開決定時刻等の記載がなかった。妊産婦に関する観察事項や処置等については、詳細を記載することが重要である。

イ. 胎盤病理組織学検査を実施することが望まれる。

【解説】胎盤病理組織学検査は、子宮内感染や胎盤の異常が疑われる場

合、また、早産期の破水や重症の新生児仮死が認められた場合には、その原因の解明に寄与する可能性がある。

2) 搬送元分娩機関および当該分娩機関における設備や診療体制について検討すべき事項

(1) 搬送元分娩機関

なし。

(2) 当該分娩機関

なし。

3) わが国における産科医療について検討すべき事項

(1) 学会・職能団体に対して

早産児のPVL発症の病態生理、予防に関して更なる研究の推進が望まれる。

(2) 国・地方自治体に対して

なし。